

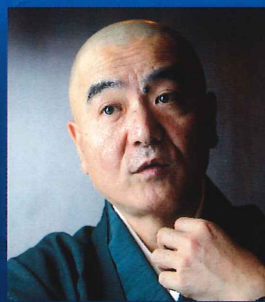
福島を忘れない 埼玉からの発信

芥川賞作家

玄侑宗久が語る

福島の 今と未来

3・11以来 地元三春町から
発信し続けてきた
玄侑宗久さんの思いと願い、
私たちがなすべきことを
存分に語って頂きます。



玄侑 宗久 (げんゆう そうきゅう)

1956年福島県三春町生まれ。
コピーライターなど様々な職業を経て27歳で出家。
かたわら小説を執筆。修行ののち故郷の臨済宗
福緊寺(ふくじゅうじ)の副住職になる。「中陰の花」
で芥川賞受賞。東日本大震災復興構想委員。
2011年より東日本大震災青少年支援のための
「たまきはる福島基金」理事長。

2020年
3月12日(木) 15時~

埼玉教育会館 2F (JR「浦和駅」西口より徒歩13分)

参加費 1000円

定員 200名

(空席がある時のみ当日受付します)

主催/福島県出身の埼玉県教職員の会
後援/さいたま教育文化研究所
埼玉県退職教職員連絡協議会

[問い合わせ・申込み] さいたま教育文化研究所

TEL:048(831)4266 FAX:048(834)3167

世話人/

- 大沢 0276-38-5465
- 大森 090-4628-2564
- 菊地 080-5675-6002
- 栗田 080-2341-5229
- 山内 090-8311-6732
- 山本 090-9290-6445

前回(2018 3/31映画とトークのつどい)の収益金は朗読サークル「たねまきうさぎ」と福島原発訴訟団とに寄付いたしました。